

# 職人の技 体験に汗

## 長岡デザインフェア開幕



職人の手ほどきを受けながら鍛冶体験に挑む参加者＝21日、長岡市千秋4

デザインやものづくりの楽しさを感じてもらおうと「長岡デザインフェア」が21日、長岡市千秋4の長岡造形大で開幕した。職人が指導する鍛冶体験教室などがあり、家族連れらでにぎわった。長岡市内のデザインに  
関係する団体などで行う実行委員会が主催し、今年で20回目。市内企業や各大学の取り組み、優れたデザインの製品、特

撮で使用したジオラマなどが展示されている。国の伝統的工芸品「越後与板打刃物」の切り出しナイフ作り体験では、参加者は「もっと強くなりたい」「手前に引きながら」と与板地域の鍛冶職人の指導を受けながら、真っ赤に熱した鋼を打ちたたたく作業に挑ん

だ。長岡市の大島中学校1年、谷内田柊さん(12)は「思ったより力が必要で大変だったけど、達成感があります」と汗を拭いていた。

同フェアは23日まで。鍛冶体験は21日で終了したが、木工の体験教室などは22日も開かれる。23日は長岡造形大の授業公開がある。